



# ペン型ビデオカメラ MQ004

簡易説明書 / 保証書 ver. 1.0.0



- ※ microSDHC/XC カードは 128GB 対応しております。
- ※ 付属の SD カード (32GB) 内には設定ツールがあります。最初にアプリを PC にコピーしての保存してください。
- ※ 初めて使用する SD カードは自動フォーマットされる場合があります。  
必要なファイルはバックアップしておいてください。
- ※ SD カードを差し込む向きに注意してください。

## 充電 お使いの前に必ず充電を行ってください。充電しないと動作しません。

- 付属の USB ケーブルを本体に差し込み AC アダプター (非付属) につなぎます。青ランプが点滅します。
- ※ PC 接続した場合、青ランプ点滅しリムーバブルディスクとして認識されます。  
(本体の電源が OFF になっていることを確認してください。)
- ※ フル充電まで約 60 分かかります。充電が終了すると青ランプは点灯します。

## microSDHC/XC カードのセット microSDHC/XC カード (別売) をセットしないと動作しません。

- ※ microSDHC/XC カード無で電源 ON にするとステータスランプ (以降ランプと表記) 緑・青が数回点滅し、電源 OFF になります。
- microSDHC/XC カードを、図の向きで差し込みます。
- 外す時は、電源を切り、microSDHC/XC カードを引き出してください。

## 電源操作 ※待機状態で何もしないと、約 1 分後にオートオフ

- 電源 ON : 「電源 / 録画ボタン」を 2 秒程度押します。  
青ランプが点灯 → 緑ランプ点滅 → 消灯 (録画が自動で開始されます)  
※ 電源 ON 後に緑点滅が長く続く場合は、SD カードをフォーマットしています。フォーマット後に撮影が開始されます。
- 電源 OFF : 「電源 / 録画ボタン」を 2 秒程度長押しします。ランプが緑点滅後消灯し、電源が OFF になります。

## 動画撮影 連続録画時間 約 100 ~ 120 分 / 10 分単位 (循環録画は行いません)

- 開始: ① 待機状態 (青ランプ点灯) で「電源 / 録画ボタン」を短く押します。  
② 緑ランプが点滅し、その後消灯します。(録画開始)
  - 停止: ① 録画状態で「電源 / 録画ボタン」を短く押します。  
② 保存して録画停止 → 青ランプが点灯します。(待機状態)
- ※ SD カードの容量が足りない場合、録画ボタンを押しても、録画は行いません。また、録画中に容量不足になると、自動で電源が OFF になります。

## 静止画撮影

- ① 待機状態で「電源 / 録画ボタン」をダブルクリックします。
- ② 静止画モードに切り替わります。(青緑ランプ点滅)
- ③ 「電源 / 録画ボタン」を短押し (青ランプが 2 回点滅) で写真を保存します。
- ④ 青ランプが点滅します。(静止画待機状態)
- ⑤ 「電源 / 録画ボタン」をダブルクリックで静止画モードを終了します。

## 外部電源操作

AC アダプター等に接続して操作可能です。PC 接続時は操作できません。

## 動体検知録画 動作時間 (待機含む) 約 120 ~ 150 分 / 録画時間 約 40 分

- ① 待機状態で「電源 / 録画ボタン」を短く 3 回クリックします。
  - ② 動体検知モードに切り替わります。(緑ランプ点滅)
  - ③ レンズの前を移動するものがある場合、録画開始します (青 1 回点滅で録画 → 緑ランプ点滅)
  - ④ 対象の動きが停止すると数秒後に録画停止  
(容量が足りなくなると古いファイルを消して循環録画します。必要なファイルがある場合はバックアップしておいてください。)
  - ⑤ 電源 / 録画ボタン 3 回クリックで動体検知モードを終了します。
- ・ 動体検知モードを停止する場合は、電源 / 録画ボタンを 1 回押してください (緑ランプ点灯で動体検知停止)  
→ 操作が無い場合、1 分でオートオフ  
再度、電源 / 録画ボタンを 1 回押すと、動体検知モードに入ります。

## PC との接続

【本体に記録したファイルは、PC にコピー / 移動して各種動画プレイヤーで再生してください】

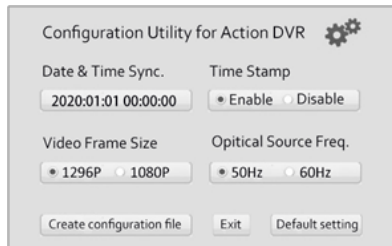
- ① 付属 USB ケーブルを「USB 端子」に差し込み、PC の USB 端子につなぎます。
- ② 数秒後「コンピュータ」画面で「リムーバブルディスク」として認識されます。(青ランプ点滅 or 点灯)
- ③ 取り外す時は、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックして、本製品を選び、「USB 大容量記憶装置」はコンピュータから安全に取り外すことができます。」と表示されてから外してください。  
※ バッテリーを完全に放電した (使い切った) 状態だと PC に認識できません。充電してから接続してください。

## 各種設定

画像サイズ、現在時刻、日時表示 / 非表示を設定します。

設定ツールは付属のSDカード内にあります。※最初にアプリをPCにコピーしての保存してください。

- ①「journalist-plus\_setup.exe」を起動します。
- ②設定ツールが起動したら設定する項目を選択します。
- ③「Create configuration file」ボタンを押します。
- ④「Usercfg.txt」が生成されているのを確認し、本体をPCから取外し、カメラの電源をONにします。
- ⑤設定が読み込まれます。(カメラの電源を入ると、「Usercfg.txt」は削除されます。)



## リセット

不具合時にピン等を使用して本体リセットボタン(ランプ穴内で手応えのある部分)を押してください。

### ⚠ ご注意

- 電源ONの直後は内部で起動処理を行っていますので、数秒待つてからボタン操作を行ってください。
- 本製品は非防滴・非防水です。感電や故障の原因になりますので、水に濡れない環境でご使用ください。また濡れた手で製品を触ったり、電源コードの抜き差しをしないでください。
- USBケーブルは無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないでください。
- 分解、改造は絶対にしないでください。故障等の原因になります。また製品保証対象外となります。
- 必ず本製品の付属品をお使いください。他製品を使った場合、故障・不具合などの原因になります。
- 撮影は被写体から50cm以上離してください。近すぎると焦点が合わないことがあります。
- 本製品は精密機器です。取扱いには充分ご注意ください。

※microSDHC/XCカードについては、まれに相性合わない銘柄があるため、万が一メモリーカードがカメラに認識されない場合は、別のカードでお試してください。

## 製品スペック

カラー	ブラック × シルバー	動画解像度	2304x1296 px / 1920x1080 px
動画フォーマット	mp4	動画圧縮形式	HEVC(H.265)
フレーム数	20fps(1296) / 30fps(1080)	静止画(写真)	2592x1520 px(jpg)
メモリ容量	microSDHC/XCカード(別売) ~ 128GB	本体重量	約 40g
本体サイズ	約 146×14×19mm(全長 × 直径 × 厚み)	電池	リチウムイオン電池
充電時間	約60分	連続録画時間	約 110 ~ 120 分(複数に分割)
防水機能	なし	対応 OS	Windows7/8/10

## 付属品

本体・USBケーブル・SDカード(32GB)・替え芯3本・本書

Mani@Q TA サポートメール：maniaq@outlook.jp

## 製品保証書

ペン型ビデオカメラ MQ004

お買い上げ日 (商品到着日)		様	領取書・納品書(コピー)添付欄
お客様	お名前		
	ご住所		
お電話番号			
販売店記載欄		製品保証期間 (製品到着日より)	1ヶ月

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領取書・納品書・レシート等)を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

### 保証規約

- 【1】保証期間は、お買い上げの日から1ヶ月です。  
保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの(販売店が発行する領取書・レシートや納品書等)がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
- 【2】保証適用除外事項について  
次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。
- A. 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領取書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
  - B. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
  - C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
  - D. 改造等の保証外動作を行った場合。
  - E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
  - F. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
  - G. 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
  - H. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
  - I. 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。
  - J. 日本国外で使用された場合。
- 【3】免責事項
- A. いかなる場合においても、内蔵メモリーまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
  - B. 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
  - C. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
  - D. 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
  - E. 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。
- 【瑕疵担保責任に関する特約】  
商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。